



平成19年度 『自主防災組織実態調査』 の結果をお知らせします

地震や風水害などの大災害が発生したとき、かけがえない命と暮らしを守るためには、災害の初期段階に住民一人ひとりが「自分たちのまちは自分たちで守る」という強い意識を持って、適切な防災活動を行うことが重要になってきます。

住民の皆さんが団結して、組織的に行動する「自主防災組織」は、そのような不測の事態に備えるため、自発的に地域住民同士が協働して、地域の被害を最小限に抑えることを目的として作られた組織です。

本市には、ほとんどの区に自主防災組織が結成されていますが、その活動は組織により大きな開きがあり、また自主防災組織の実態について、これまで十分な把握ができていませんでした。

このため、市では、自主防災組織の今後の育成対策を図るため、8月下旬から調査票を各地区に配布し、自主防災組織の活動状況についての実態調査を行いました。このたび、結果がまとまりましたので、市民の皆さんへお知らせします。



初期消火訓練をする自主防災組織

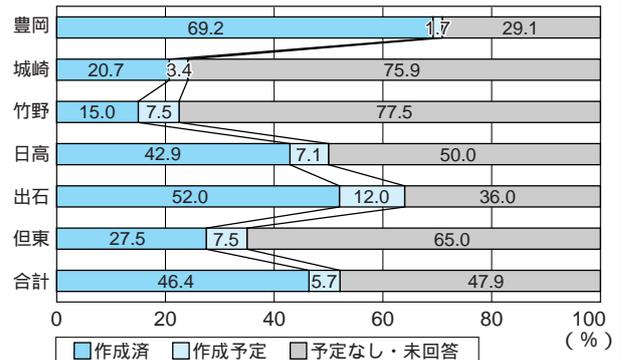
《問合せ》防災安全課防災係

1 組織状況

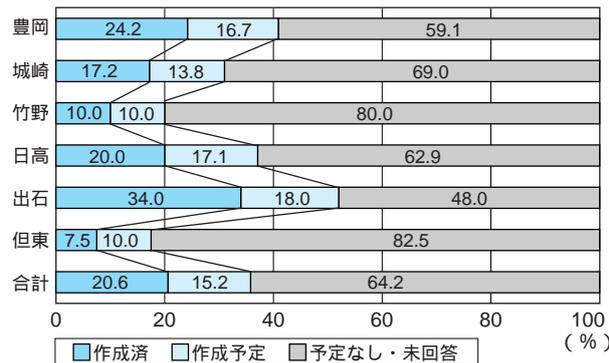
組織率 = 組織あり ÷ 地区数

| 地域 | 地区数 | 組織状況 | | |
|----|-----|------|------|-------|
| | | 組織あり | 組織なし | 組織率 |
| 豊岡 | 121 | 120 | 1 | 99.2% |
| 城崎 | 31 | 28 | 3 | 90.3% |
| 竹野 | 43 | 40 | 3 | 93.0% |
| 日高 | 70 | 68 | 2 | 97.1% |
| 出石 | 51 | 50 | 1 | 98.0% |
| 但東 | 42 | 40 | 2 | 95.2% |
| 合計 | 358 | 346 | 12 | 96.6% |

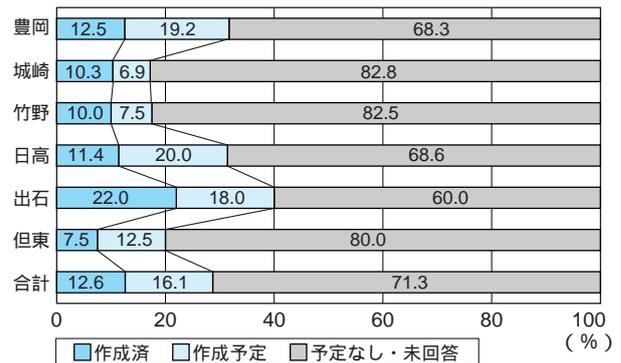
2 規約作成状況



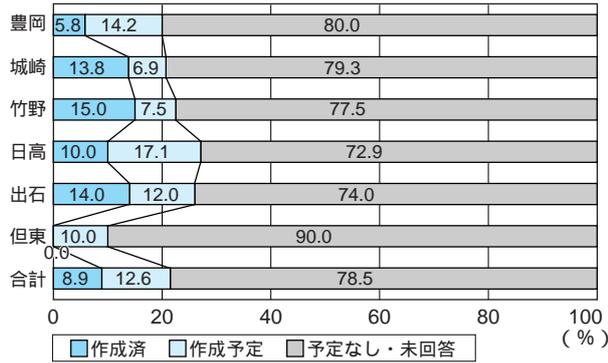
3 災害時マニュアル作成状況



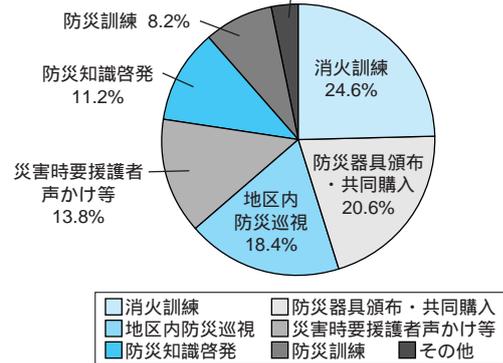
4 要援護者支援マニュアル作成状況



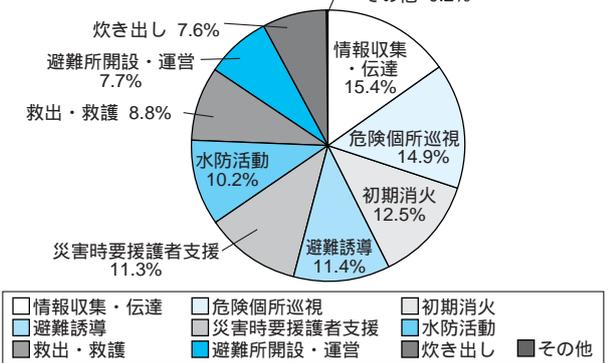
5 防災マップ作成状況



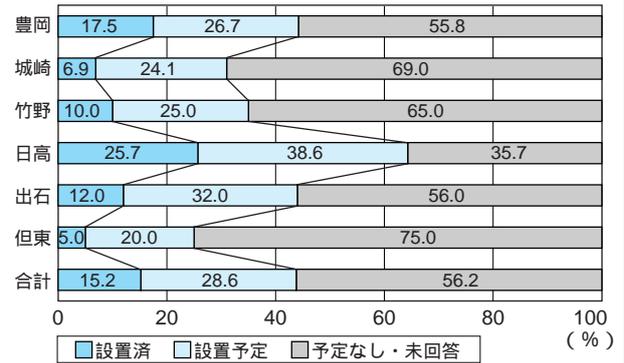
6 平常時の活動



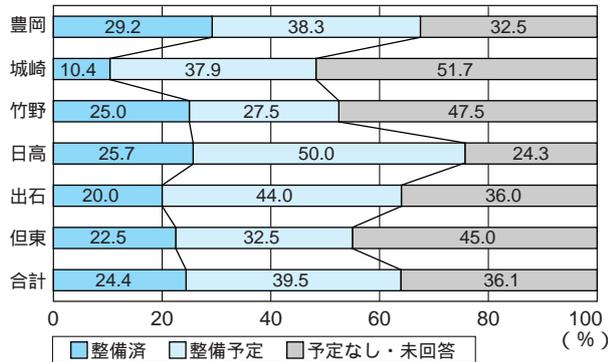
7 災害時の活動



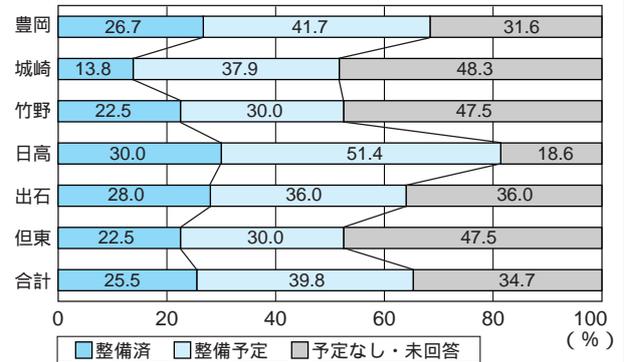
8 災害時要援護者支援班の設置状況



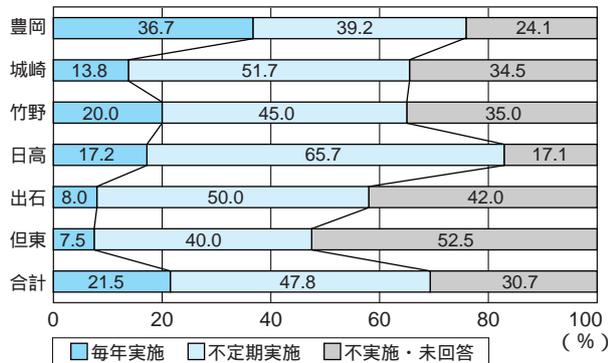
9 災害時要援護者支援情報伝達体制の整備状況



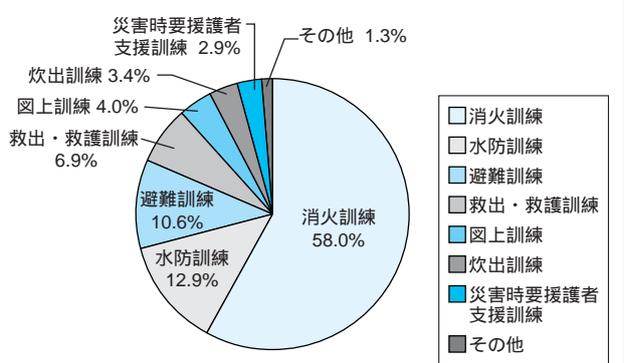
10 災害時要援護者支援安否確認体制の整備状況



11 自主防災訓練の実施状況



12 自主防災訓練実施内容



市では、この結果をもとに、次のとおり自主防災組織の育成・強化に取り組みます。

【主な育成対策】

規約や災害時マニュアル等の作成支援
 自主防災組織資機材整備事業補助金制度
 の活用推進

市政出前講座の活用推進
 訓練の推奨および支援
 要援護者支援体制整備に対する支援